

# 食品新聞

発行所 食品新聞社  
http://www.shokuhin.net/  
大阪府北区南森町2-3-30  
電話 06(6361)4972  
東京都中央区大塚1-1-8  
電話 03(3552)3756-4031  
名古屋市中区丸の内2-10-11  
電話 052(221)5391  
食品新聞社 2019  
THE JAPAN FOOD NEWS  
創刊 1947年

## 永谷園の お茶づけ海苔

## きよの健康系飲料 栄養ビタミン飲料

## 新社長に 森裕史氏

## 愛は食卓にある。kewpie

# 成長性高い領域にシフト

## 「世界トップ3」分野に集中

味の素の西井孝明取締役社長（最高経営責任者）が、「アセツトライト経営」による成長回復を図る方針を打ち出した。2018年度の連結業績は厳しい数字が予想される同社だが、その背景には「中期経営計画で掲げてきた食品事業のポトフォリオが、戦力の分散と重点分野の投資の希薄化を招き、主要カテゴリーの市場競争力とコスト競争力の低下につながった」と分析。そこでグループ全体でアセツトライト経営の考えに基づき、内外の調味料・加工食品事業およびアミノサイエンス事業において成長戦略を再構築する。



西井社長

### 味の素

具体的には成長率を目標とするカテゴリーとして世界トップ3の市場競争力とコスト競争力の高い事業領域で、調味料と風味アセツトを達成。そこで市場規模にリソースの重点化・シフトさせ、グローバル食品企業トップ10クラス入りを目指す。グローバルトップ3を



「岩下の新生姜」

## 新生姜がV字回復 プロモーション転換で成果

岩下食品

岩下食品の「岩下の新生姜」は、2015年から再びV字回復を遂げ、18年まで4年連続で増加。16・18年は2・1割増から伸び、17年は1割増、18年は2割増と大幅伸張した。オルテレビとSNSを軸としたプロモーション転換が功を奏している。



## 新社長に大櫛頭也氏 大谷邦夫現社長は会長に

ニチレイは19日、ニチレイは3月31日付で退任（取締役）の大櫛頭也氏を新社長に、大谷邦夫氏を会長に就任させることを発表した。大谷氏は1987年に「岩下の新生姜」を発売し、売上を牽引した。その後も同社は成長を遂げ、現在は100億円を超えた。大谷氏は「岩下の新生姜」のブランドをさらに伸ばすことに意を注ぐ。

## キューピー100周年記念企画



今年創業100周年を迎えたキューピーは、100年のストーリーを日本を代表するエリアに分け、卵のシルエツトをテーマに、それぞれの地元の味を象徴する調味料を発売する。

## 地元の味覚をマヨで再現

### 全国7エリアで数量限定

味。地元の味をマヨで再現し、地元の人々も「再現し、地元の人々も」をコンセプトに、全国の7エリアで数量限定の調味料を発売する。再現し、地元の人々も「再現し、地元の人々も」をコンセプトに、全国の7エリアで数量限定の調味料を発売する。

### 逆光線

消費増税を見せた▼センター塩を前に食品は7年ぶりの食塩値上げ。業界の値上げ。四半世紀の間に値上げ表明が相次いでいる。これは価格の優待がなくなり、価格維持が難しくなっている。また、価格の優待がなくなり、価格維持が難しくなっている。

果実の恵みでつくった、爽やかな甘さと酸味。  
NEW キューピー りんごといちご ドレッシング  
Apple and Strawberry Dressing  
野菜にドレスを着せましょう。  
www.kewpie.co.jp/dressing